

# みや わが

## 市議会 だより



### 11月臨時会と12月定例会

私たちは誓います……………	2
12月定例会……………	4
補正予算……………	6
<b>一般質問</b> 13議員が質問……………	10
ちょっと一言……………	17



# 私たちは誓います。

## 宮若市政治倫理条例の強化に全員が賛成

### 『議員の関与を排除…市発注の工事や物品納入等』

- ◎議員に報酬等の関与がある企業は、市工事等や物品の納入の契約辞退を求める。
- ◎議員が役員として運営に関与している公益法人等は市等の公共団体・公共的団体から財政負担等を受けている場合、当該議員は、当該法人からの役員辞任を求める。

#### 〔本市の政治倫理条例の一部を改正〕

市の条例の目的を鑑み、地位による影響力を不正に行使用して自己の利益を図らず、市民の信頼に値する倫理性を自覚し、自ら進んで更にその高潔性を実証するよう努めるため一部を改正しました。

#### 〔改正の内容〕

##### （市工事等に対する遵守事項）

##### 第15条に追加

いかなる雇用形態であるかを問わず市長等及び議員に対して報酬、給与等を支払っている企業並びに社会保険料を負担している企業は、契約を辞退するよう努めなければならぬ。

##### （指定管理者の指定等に関する遵守事項）

##### 第16条に追加

議員が役員として経営に関与している公益法人等（法人で市内に所在するもの）が市等の公共団体もしくは公共的団体から財政的な負担を受けている場合、当該議員は公正を確保するため、当該法人の役員を辞任するよう努めなければならぬ。

ばならない。

（施行日 平成22年4月1日）

# 宮若市政治倫理条例の改正

## 市工事等に対する遵守事項

### 市長等及び議員

配偶者 2親等以内又は同居の親族を含む

契約等の辞退を求める。

市工事等の請負契約・下請工事  
委託契約・一般物品納入契約

### 新たに追加した項目

いかなる雇用形態を問わず、報酬・給与等  
また社会保険料の負担をしている。

## 指定管理者の指定等に関する遵守事項

市長等及び議員の  
役員辞任を求める。

役員として経営に関与する法人  
その他の団体  
(市が出資している団体又は市が財政上の援助をして  
いる団体を除く)

### 新たに追加した項目

役員として運営に関与する公益法人等  
(市内に所在し、市等の公共団体もしくは公共的団体から  
の財政的な負担を受けている団体)

## 暴力追放に関する条例を制定

12月定例会で審議した主な議案は次のとおりです。

**宮若市暴力追放に関する条例の制定**

議決結果 Ⅱ 全員賛成で可決

〔委員会審査 Ⅱ 総務委員会〕

暴力団活動や暴力団事務所の進出を防止し、市民等の安全な生活を確保し、健全な社会経済活動を実現するため、条例を制定するものです。

**宮若市税賦課徴収条例の一部改正**

議決結果 Ⅱ 全員賛成で可決

〔委員会審査 Ⅱ 総務委員会〕

個人住民税における寄附金控除が拡充され、市が認定したNPO法人等に対する寄附金についても税額控除を適用させるため、条例の一部改正を行うものです。

**宮若市後期高齢者医療に関する条例の一部改正**

議決結果 Ⅱ 全員賛成で可決

〔委員会審査 Ⅱ 総務委員会〕

後期高齢者医療保険料の延滞金の割合について、3ヶ月を経過するまでの期間について年7・3%とし、それ以後は14・6%に改めるため、条例の一部を改正するものです。

**宮若市自治基本条例の制定**

議決結果 Ⅱ 継続審査

〔委員会審査 Ⅱ 総務委員会〕

宮若市の自治の基本的事項を定め、市民等の参加による開かれた市政運営を図るための新たな仕組みを定めるものです。

**八女市の合併に伴う一部事務組合等の規約の変更**

議決結果 Ⅱ 全員賛成で可決

〔委員会審査 Ⅱ 総務委員会〕

教育民生委員会

平成22年2月1日から八女郡黒木町、立花町、矢部村、星野村が廃止され、八女市に編入されることに伴い一部事務組合等を組織する地方公共団体の数及び組合規約・連合規約を変更するものです。

※福岡県の市町村数

	1月1日現在	⇒	2月1日以降
市	28		28
町	32		30
村	4		2
計	64		60

**人権擁護委員候補者の推薦**

平成22年3月31日に任期満了を迎える人権擁護委員の候補者に、立花法代氏を推薦することに決まりました。

**財産の取得について**

議決結果 Ⅱ 賛成多数で可決

〔委員会審査 Ⅱ 教育民生委員会〕

9月定例会において予算議決を受けた「図書館を核とする生涯学習拠点施設用地」を取得するにあたり、議会の議決を求めるものです。



## 21年請願第1号 改正貸金業法の早期完全 施行等を求める請願書

議決結果Ⅱ全員賛成で採択

〔委員会審査Ⅱ産業建設委員会〕

国等に対し、改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書を提出するよう求めるものです。

提出先 内閣総理大臣、総務大臣

法務大臣、金融担当大臣

衆議院議長、参議院議長



## 21年請願第2号 無年金在日外国人高齢者・ 障害者の救済に関する意 見書提出を求める請願書

議決結果Ⅱ全員賛成で採択

〔委員会審査Ⅱ総務委員会〕

定住外国人に特別給付金等を支給すること、また政府に対し年金差別を是正し救済措置を講ずるよう働きかけることを県知事に対し求めるものです。

提出先 福岡県知事

## 21年陳情第4号

## 教育予算の拡充を求める 陳情書

議決結果Ⅱ全員賛成で採択

〔委員会審査Ⅱ教育民生委員会〕

教育予算を国全体として確保・充実させる必要があることから、国の関係機関へ意見書の提出を求めるものです。

提出先 総務大臣、文部科学大臣

財務大臣

## 21年陳情第5号

## 宮若市の子育て支援・学校 教育の充実を求める陳情 書

議決結果Ⅱ継続審査

〔委員会審査Ⅱ教育民生委員会〕

一 宮若市の「子育て」への支援を充実させること。

① 幼稚園における延長保育・3年保育の実現

② 「子育てサロン」の拡充と支援



③ 子育て支援センターの充実  
二 現在検討されている「学校等統廃合計画」を、保護者や地域住民の意見を十分に聞いて、抜本的に見直すこと。

## 補正額 1億5,938万7千円追加 一般会計総額は

## 184億6,290万7千円に！

宮若市一般会計補正予算  
(第3号)

議決結果 賛成多数で可決

〔委員会審査 各常任委員会〕

一般会計補正予算(第3号)中、総務委員会では繰越明許費、地方債、歳入全般、歳出では議会費・総務費・消防費、民生費の一部について、教育民生委員会では歳出の民生費・衛生費・教育費について、産業建設委員会では歳出の労働費・農林水産業費・商工費・土木費・災害復旧費・総務費及び衛生費の一部について審査しました。

補正の主な内容は、主に人件費関係ですが、その他の主なものとしては下記のとおりです。

### 一般会計補正予算の主な内容

#### 歳入

- 荒廃森林再生事業費県交付金
- スポーツ振興くじ助成金  
(西鞍の丘総合運動公園 多目的グラウンド芝生化に伴うもの)

#### 歳出

- 造林事業費
- 総合運動公園管理運営費  
(西鞍の丘総合運動公園 多目的グラウンド芝生化に伴うもの)

### 特別会計等補正予算

	補正額	補正後の額	主な内容
国民健康保険	91万9千円	34億9,248万3千円	人件費の補正
簡易水道事業	23万5千円	1億2,470万円	人件費の補正
公共下水道事業	1,194万5千円 減額	6億3,582万8千円	工事請負費の減額等
水道事業	58万5千円 (収益的支出)	5億2,238万7千円	人件費の補正

## 天皇陛下御即位二十年奉祝賀詞決議

第125代天皇として、一貫して国民の幸福と安寧のために御心を砕かれ、天皇御即位20年という御慶事をお迎えになられました。

ここに宮若市議会は、感謝の念をこめ謹んでお祝い申し上げます。

以上決議する。

平成21年12月18日

福岡県宮若市議会

天皇陛下御即位二十年  
奉祝賀詞決議

議決結果 Ⅱ 全員賛成で可決

天皇陛下の御即位二十年をお祝いすることを決議しました。



早急に即効性のある対策を

緊急経済対策の早期実施  
を求める意見書

議決結果 Ⅱ 全員賛成で可決

提出先 内閣総理大臣

国において早急に平成21年度第2次補正予算を編成し、緊急経済対策を早期に実行することを要請するものです。

国民健康保険財政への国  
庫負担割合を医療費総額  
の45%に戻すことを求め  
る意見書

議決結果 Ⅱ 全員賛成で可決

提出先 内閣総理大臣、財務大臣

厚生労働大臣、衆議院議長  
参議院議長

高すぎる保険料(税)を抜本的に解決するため国庫負担割合の引上げが必要であり、国民皆保険制度を維持するために国民健康保険財政への国庫負担割合を早急に医療費総額の45%に戻すことを要請するものです。

## 定額給付金給付事業・子育て応援特別手当事業の完了について

両事業は、景気後退における生活支援や地域の経済対策、多子世帯の幼児教育期の子育て支援を目的に、国が全額負担し実施したものです。給付対象や額については、次のとおりです。

### 1. 定額給付金給付事業

区分	件数・金額
対象世帯数	13,169世帯
支給予定額	487,868,000円
支給済み額	485,276,000円
未申請世帯	168件

### 2. 子育て応援特別手当事業

区分	件数・金額
対象世帯数	346世帯
支給予定額	13,392,000円
支給済み額	13,392,000円
未申請世帯	0件

## 民事調停の報告について

平成21年6月議会において議決を得た市営住宅の家賃滞納者4名に対する民事調停については、直方簡易裁判所に申し立てを行った結果、3名が完納されましたので調停を取り下げ、残る1名については調停が成立しました。

## 東町地区土地明渡等請求事件に係る和解について

市が所有する市道迎野・鍋田線に位置する道路用地と建物を不法占有している者に対し、明渡しを求める訴えを起していた事件について、平成21年9月18日付けで福岡高等裁判所において和解が成立しました。



撤去後

## 宮若市観光推進基本計画の策定について

本計画の概要は、ゆっくりと疲れが「とれる」脇田温泉、災難が「とれる」追い出し猫や釘拔地蔵、安全安心な農作物が「とれる」といった、「とれる観光 みやわか」を基本理念として、具体的な取り組みを実施していきます。

計画の構成は、「観光の現状」・「本市の現状」・「観光の課題」・「計画の基本理念」・「基本方針」・「今後の取り組み」について定めています。

計画期間は、平成22年度から29年度までの8年間です。

## 図書館を核とする生涯学習拠点施設変更設計の概要について

変更設計の概要は、外観では円筒構造を取り除き、施設の南側に20キロワット規模の太陽光発電設備を設置します。

また、全体的な投資額を縮減するため、多目的ホール等の見直しを行い、440㎡のスペースの削減をしました。

削減額については、太陽光発電の設置による投資額の増加を含め、当初計画の総額14億円に対し、1割程度の削減を図りたいと思っています。

## 宮若市生涯学習基本計画の策定について

計画の概要は、基本目標を「人と人がつながり、育てる豊かなところ、豊かな社会」とし、「計画策定の意義」・「基本構想」・「基本計画」・「生涯学習の推進体制」について定めています。

計画期間は、平成22年度から29年度までの8年間です。

## 宮若市文化財保護基本計画の策定について

本計画では、基本目標を『犬鳴川流域で培われた「宮若らしさ」を次世代へ』とし、「計画策定の背景と目的」・「宮若市の文化財特性と課題」・「文化財保存活用の基本理念」・「基本方針」・「文化財を知る」・「学ぶ取り組みの普及」・「文化財を守る」・「生かす取り組みの推進」・「文化財の保存活用整備に関するプログラム」について定めています。

計画期間は、平成22年度から29年度までの8年間です。



## 議員・職員の期末手当引下げへ！

11月24日、臨時会が開催され、条例議案の1議案を審査しました。

**宮若市職員の一般職の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定**

(内容)

人事院勧告を受け、期末手当などの支給額について引下げを行うものです。

また一般職職員の給料について、平均0・17%の引下げを行うものです。

**議決結果 賛成多数で可決**

※12月期期末手当等の支給率

	12月期の支給月数(改正前)	減額率		12月期の支給月数(改正後)
		期末手当	勤勉手当	
一般職	2.35月	0.10月	0.05月	2.20月
市長 副市長 教育長 議員	1.60月	0.10月		1.50月

## 第87回全国市議会議長会評議員会

### 地方財政委員会委員長報告

副委員長 宮若市議会議長 遠藤嘉昭

地方財政委員会の活動状況・要望事項等について報告いたします。

税源の充実強化や地方債資金の総額確保を強く要望して参ります。

景気悪化に伴う大幅な税収減や少子高齢化の進行による社会保障費の増高などにより、各地方団体が大変厳しい財政状況にある中、税財政面における地方の自主・自立性を高めるための交付税の増額および財源保障など真の地方分権の確立に向け地方税の税源配分を5対5にすることなどを柱に要望運動を行っております。22年度政府予算概算要求では地方交付税を1兆1千億円増額の要求をしております。

地方が直面している危機的な財政状況を踏まえ、財政需要を的確に反映することにより交付税総額を増額するよう強く求めて参ります。

また、自動車関係の暫定税率は大幅に遅れている道路整備状況に鑑み安易な廃止を行わない。一般市町村への減収補てんも財源措置がなされるよう求めていきます。他にも、住民税・固定資産税等の



就学前の子どもの支援は

子育てサロンなど各種支援を行っている



川口 誠

**問** 就学前の子どもにどのような支援を行っているのか伺う。

ラスの設置など各種支援をしている。

また、第3保育所内に子育て支援センターを設置して子育て親子の交流の場の提供・相談や援助の実施・情報の提供・ふれあいイベントや講習会等を実施している。

**答** 教育長  
就学前教育は、21年4月に開園した幼保連携の総合施設である認定こども園さくら幼児園を含め7園あり、4歳児・5歳児を対象とした2年保育を行っている。なお、3年保育は実施していない。幼稚園の預かり保育は、さくら園のみであり11月末で9名が利用されている。

今後認定こども園の更なる整備をはじめ、就学前の子ども達に向けた様々な支援の充実に努めたい。

**問** 利用者の要望は。

**答** 教育長

利用時間で17時以降までの延長や里帰り出産で利用できないか等の要望があっている。

宮若市の「農産物ブランド」確立の取り組みは

関係機関等と連携しながら取り組みたい



松尾 幸主

**問** 国が行う農業への戸別補償に対する取り組み以前に、市独自の自立施策を確立すべきと思う。米を含む収入の柱となり得るブランド作りの考えは。

**答** 市長

米の戸別所得補償については、まだ制度内容や補償単価等が確立されていないので、今後の動向を見ながら対処していきたい。

また、「米を含む収入の柱となり得るブランド作りの考え」については、本市の主たる農産物は米であることから、これまでも「米

のブランド化」を目指して、J Aや生産者をはじめ、関係機関等とも協議検討を続け、良質の堆肥を使い農薬や化学肥料の使用をおさえて栽培する、宮若産「わざあり米」の販売促進に努めているが、「ブランド米」としての認知度や定着という点では、課題を残している。

これらの課題解決の一環として、現在、若

宮商工会を中心に官民一体で取り組んでいる「農商工連携事業」の中で、「一俵オーナー制」を軸に宮若産の米の販売促進を契機とした、農業と観光のまちづくりに取り組んでいる。

トヨタ自動車九州においても、地域貢献として、本市の地産地消

の呼びかけに添えていただき、社員食堂への地元産農産物の取り入れや、米等の直接販売へも270件ほどのご協力をいただいております。来年度以降、さらに発展的に継続する方向で協議を続けていく。

今後、消費者の食の安全安心へのニーズの高まりも勘案して、品質や栽培方法にこだわった米をはじめとする、宮若産農産物のブランド化を図るとともに、J Aや関係機関等とも連携しながら、販売経路の確保と情報発信に努めたい。



子育てサロン



宮若産「わざあり米」

### 国民健康保険税の引き下げはできないのか

### 引き下げは考えていない



和田 善久

市長

**問** 本市の国保加入世帯の約80%が年間所得200万円以下である。また、所得に占める国保税の負担割合は15%にもなり、払いたくても払えない状況である。国保が憲法の定めである社会保障であるならば、本市も任意繰り入れを行い、国保税の値下げを行うべきでは。

平成20年度から始まった後期高齢者医療制度により、収支状況が改善されると考えていた。しかし、一般の衆議院選挙で政権が変わり、この制度自体が見直し等の医療制度改正が実施されることとなった。

このことが本市の国民健康保険財源にどのような影響を与えるのか、国の動向等を的確に把握し、対処していかなければならないと考えている。

したがって、現在のところ一般会計からの任意繰り入れ行為をもつての税の引き下げは考えていない。



### 本市の雇用対策は

### 雇用支援や生活支援対策を図っている



松井 政信

であるが、昨年12月に緊急離職者対策本部を設置し相談窓口を開設して、現在まで22件の相談を受けている。

**問** まちづくりは、市民の生活安定が第一である、生活の基盤である雇用について伺う。

**問** 本市の雇用の創出への対策は。

市長

**答** 市長  
ハローワーク直方で筑豊地域の有効求人倍率0・31であり、かなり低い状況にある。

対策本部を設置して経済情勢・雇用状況を踏まえ、雇用支援や生活支援対策を図っている。臨時職員・市営住宅環境整備事業・市道整備事業で約20名の雇用を創出している。

**問** 本市の離職者の方たちの現状は。生活は成り立っているのか。

また、住居の確保が困難の方に対して家賃を減免して市営住宅を提供している。

市長

県の完全失業率は6・0%で、全国の5・1%を上回っている。

離職者の現状や生活を把握することは困難

**問** 事業者の経営安定を支える本市の取り組みは。

指定管理者制度に市営住宅をするべきでは。

市長

国、県の制度を活用して取り組みを行っている。また国においても新たな緊急経済対策が決定されたところである。

中小企業の資金繰りは、今後も更に厳しく、緊急保障制度の認定申請・相談の増加が予想される。12月29・30日にかけて臨時相談窓口を開設する。

#### 他の質問

7月豪雨災害の復旧状況を伺う。  
指定管理者制度に市営住宅をするべきでは。

### 西鞍の丘総合運動公園芝生化の工事費は

### 事業費4,850万円をお願いしている



吉崎 順一

**問** 使用条件はどうするののか。

**答** 教育長

グラウンドが天然芝になることから、同様の施設を有している自治体の使用条件・利用規約を参考にしながら、見直しを図りたい。

**問** 工事費はいくら掛かるののか。

**答** 教育長

グラウンド施設等の専門知識を持つコンサルタントに設計を委託し、今回、芝生化に係る事業費4,850万円の補正予算をお願い

している。

財源については、事業費の8割をスポーツ振興くじ助成金を受け、残りの2割を合併特例債及び一般財源で充てることとしている。

### グラウンド芝生化に伴うまちおこしを

### 市のPR材料として情報発信したい



荒牧 基三

**問** 総合運動公園の利用状況の推移は。

**答** 教育長

施設の利用申し込みの時の概数で  
平成18年度 180件  
約20,000人  
平成19年度 230件  
約33,000人  
平成20年度 160件  
約27,000人  
の利用があつており、利用者には含めていないが、園内には芝生広場や桜並木があり、四季折々に遠足やハイキングの目的地として、

**問** スポーツフェスタを盛り上げるための取り組みは。

**答** 教育長

昨年度のスポーツフェスタ実施後実行委員会を組織し、プログラム等の充実を図るとともに、婦人会や市内企業等への参加協力をお願いし実施している。参加者状況については、昨年の6種目469人、本年度は11種目1,044人と大きく増加しており、引き続き地域公民館に事業計画を提示し、より多くの市民

**問** 多目的グラウンドの全面芝生化を絶好のチャンスととらえ、まちの活性化に向けた取り組みをすべきでは。

**答** 教育長

本公園は、市外からも多くの団体が利用しており、今回の芝生化により施設のグレードが向上することとなり、また芝生化に伴いサッカーなど大会も可能となり、各種スポーツ関係団体と連携をとりながら、スポーツを通じて交流を推進していきたい。



早く芝生になったらいいね



### 西鞍の丘総合運動公園の芝生化の整備と管理は

### 効率的な運営を図りたい



谷口 重隆

**問** 芝生化する整備の概要と、今後の整備計画は。

**答** 教育長

東側の多目的グラウンド約2万㎡全面を、スポーツ振興くじ助成金を活用して天然芝生化する。

**問** 管理はどのようにするのか。

**答** 教育長

本年度までの施設管理は、施設清掃を含む芝管理及び樹木管理を業務委託している。今回の芝生化事業に伴い、新たに2万㎡の芝管理が発生するが、管理経費の抑制をするため、既存施設の管理も含め、管理方法の見直しを行いながら、効率的な運営を図りたい。

その他の整備については、本年度、公園内の園路に車止めポールを設置を行い、22年度はクラブハウス及び車輜回転場所の整備、そして23年度には園内西側の駐車場を舗装することとしている。

### 合併で市民生活はよくなったのか 集中改革プランで取り組みを進め、実績を上げている



関岡 精一

**問** 合併協議会での協定項目は全て実施されたのか。

**答** 市長

協定の中で合併後に調整する項目と位置づけているものは11項目で、現在までに9項目が調整済みで、未調整となっている2項目、これは、人権関係事業の男女共同参画基本計画の策定と水道料金（上水道と簡易水道の）統一についてであるが、いずれも平成22年度中に調整済となるよう作業を進めている。

**問** 合併に伴う不安や心配は解消されたのか。

**答** 教育長

市民の声に対しては、住民福祉の向上を基本に効率的な行政運営を行うことにより職員の削減を進めながらも、行政サービスの水準を維持し、合併による市民負担が生じることのないよう努めている。

また、旧若宮町役場を若宮総合支所として活用し基本的な窓口業務を存続することや、市内5箇所の特定期郵便局とJA直鞍日吉支所と連携し、住民票などの証明書を交付できるサービスを提供し、市民の不安の解消と利便性の向上にも努めている。

**問** 合併の効果は実現できたのか。

**答** 市長

平成18年度から平成22年度までに歳入12億円、歳出20億円、合わせて32億円の財政効果を目標として取りまとめた行革の集中改革プランで行政運営の効率化、健全な財政基盤の確立、そして効率的な住民サービスの向上の三つの柱を掲げて実現に向けた取り組みを進めており、これまではそれぞれ年度別に掲げた目標を大きく上回る実績を上げている。これらの取り組みと実績が真に合併の効果であり、合併の効果の実現については、現状でなされていると考えている。

### 市税等の相談室の設置を

### 問題点もあるが、検討していく



藤嶋 厚

また、専用の相談室の設置については、スペース等の問題もあるが、検討していきたい。

**問** 市税・国保税の納付相談について、今の窓口では相談に行けない。相談室を設置してほしい。

**答** 市長

収納対策課における納税相談の受付は、窓口カウンターで相談を受け付けているが、案件によっては、会議室や収納対策課内に設置している相談コーナーで、他の来庁者に相談内容等が漏れないように対応しているのが現状である。

今後とも、納税者のプライバシー保護に努めていく。



早急に相談室の設置を

### 学校再編は進めていくのか

### 多くの方々の意見を集約しながら進めていきたい



中島 健三

会感覺豊かな市民の育成。

これら4つの基本目標を掲げ、教育の充実に推進していく。

**問** 宮若市の教育ビジョンは。

**答** 教育長

本市の教育施策の中で4つの教育基本目標を定めている。

まず1つ目が「社会の進展・発展に寄与しうる創造性に富む市民の育成」、2つ目が「真理と正義を愛し、基本的人権と社会の連帯性を重んずる市民の育成」、3つ目が「豊かな感性とたくましく生きるための強い意志・意欲に満ちた実践力ある市民の育成」、4つ目が「わが国・わがまちの文化や伝統を愛する社

として一定の評価をしている。

しかし、今後策定する宮若市学校等整備計画については、平成20年度に策定した宮若市学校等整備方針を基本に策定を行っていきたい。

**問** 検討委員会の報告書に対する評価及び署名活動があつた中での統合を進める考えはあるのか。

**答** 教育長

宮若市学校教育等検討委員会より、将来的に宮田地区は2小学校、1中学校、若宮地区は1小学校、1中学校に統廃合するのが望ましいとの提言を受け、報告書をいただいている。

この報告書については、学識経験者、保護者の代表者等から構成された委員より協議を重ねられた結果の提言

また、統合見直し署名活動が行われている中で統合を進める考えはあるのかについては、宮若市学校等整備計画は現在策定中であり、署名活動に書かれてある具体的な学校名まで入ったような9校を削減するようなことは、現在全く決まっていない。

いずれにしても、学校の再編については議会をはじめ、地域、保護者等、多くの方々のご理解をいただいで進めていきたい。

### 市政の4年間の総括は

### 各般の行政課題の解決に取り組んできた



篠原 茂

**問** 4年間の総括と市長の2期目に臨まれる姿勢について。

**答** 市長

初代市長として4年間、住民福祉の向上を基本に据え、「第一次総合計画」の策定や、合計で32億円の財政効果を図る「行政改革大綱及び集中改革プラン」の策定、県下で初めての就学前医療費の完全無料化や認定こども園「さくら幼稚園」の開設、定住化促進奨励金の創設や図書館を核とする生涯学習施設や火葬場の建設着手などのインフラ整備等、

各般の行政課題の解決に取り組むを進めてきた。

政治信条である公正・公平・透明・廉潔を一義とし、行政改革を一層推進しながら、足腰の強い自立できる基礎自治体の構築に邁進していきたい。

### 人権確立推進の取り組みについて

**問** 市の現状をどのよう to 受けとめているか。

**答** 市長

社会生活の中で、同和問題をはじめ、いじめ、女性・高齢者／子ども・障害のある人・外国人などの基本的人権が侵害されている現

実がある。

人権意識の高揚は、市民の豊かな生活を実現するため極めて重要な課題となっている。

**問** 人権啓発の取り組みについて伺う。

**答** 市長

7月の同和問題強調月間での街頭啓発、10月から11月にかけて地域懇談会の実施、12月のふれあいの集いなどの取り組みを行っている。

**問** 市の今後の取り組みは。

**答** 市長

平成23年度を目標に「人権教育及び人権啓発に関する基本計画」を策定し、人権啓発活動に取り組んでいく。

### 磯光工業団地の見通しは

### 関係機関と連携し、誘致活動に取り組みたい



中尾八ギ子

**問** 磯光工業団地の現況は。

**答** 市長

磯光工業団地に関する問い合わせ等も数件あっているが、あくまで次のステップに備えるための基礎資料収集的な問い合わせのように見受けられ、現段階においては強い設備投資の意欲を感じるものではない。

われる。

このような情勢、時期ではあるが、既に本市に進出されている企業からの情報収集や、九州への進出が予測される企業への訪問を含め積極的な働きかけを行い、引き続き福岡県をはじめ関係機関と連携を密にしながら、誘致活動に取り組んでいく。

### 有吉市長の市政を問う

**問** 政策最優先事項は。

**答** 市長

地方財政の仕組みが大きく変化する中、住民福祉の向上を基本に据え、政治信条である公正・公平・透明・廉潔を一義とし、分権社会の時代に柔軟に対応できる行政システムを確立するために行財政改革を尚一層推進しながら、第1次宮若市総合計画に掲げる事業を粛々と取り組み、自立できる基礎自治体の構築に邁進したいと考えている。



あったかクラブ、あったかサロンの今後は

引き続き継続していく



吉野 英史

**問** 「あったかクラブ」「あったかサロン」について、市は委託内容の検証はなされているか。

**答** 市長

高齢者生きがい活動支援通所事業として若宮地域において実施している「あったかクラブ」については週4回中央公民館若宮分館で、「あったかサロン」については小学校区毎に月1回、社会福祉協議会に委託して実施しており、協議は適宜行っている。

**問** 事業継続に強い要望が出ているが。また、バスハイク等は継続されるのか。

**答** 市長

高齢者生きがい活動支援通所事業は、介護認定を受けてない方の通所事業として、引き続き実施していく。なお、サロン事業については、宮田地域においては実施されていないので、現在、市内全域での実施に向けて社会福祉協議会と協議を行っている。

また、バスハイクについては、課題等もあるので、実施方法等について検討していきたい。

**問** 事業の今後の計画についてボランティアの育成と地域の特性をどう考えるか。

**答** 市長

宮田地域におけるサロン事業については、自治会単位での実施を予定しており、地域の皆様やボランティアの協力が必要となる。

そのため、社会福祉協議会において、中学校校区毎に自治会長さん等を対象とした説明会を開催するとともに、ボランティアの養成もされている。

みなさんの傍聴をお待ちしています。



市議会を傍聴してみませんか。

次の定例会は2月15日(月)開会予定です。

本会議・各常任委員会等の日程につきましては、日程が決まり次第、宮若市のホームページ、宮若市役所本庁及び若宮総合支所玄関前に掲示します。



ちよつと一言

● 私たちはいつも見ている。選挙前だけではなく、いつも緊張感をもって話し合いをして頂きたい。  
若い方にも納得して関心を持ってもらえるようにしてほしい。

30代 女性

● 行政が何をしてくれるのかではなく自分たちが地域・行政に対して何が貢献できるかを皆で考えよう、発想の転換を啓蒙している。一般住民が市政に対して勉強・発言の機会を与えてほしい。

70代

● この先宮若市を背負っていく子ども達に対し、何が一番大事なのかを考えその提案を市政に対して行って行きたい、市民の声が一つでも多く届いてほしい。

30代 女性

● 「まちづくり委員会」が住民代表という位置づけである事を質問により知りました。(中略) 真の住民のための行政、住民のための議会である事を願っています。

庁舎内のタバコの分煙はよいが、外でもドラドラとタバコを吸っている姿はよくない、休憩時間に吸ってほしい。

60代 女性



# 政治家の寄附は禁止！有権者が求めることも禁止！

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。  
違反すると、処罰されます。  
また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お歳暮やお年賀</li> <li>・入学祝や卒業祝</li> <li>・病気見舞い</li> <li>・秘書等が代理で出席する場合の結婚祝や葬式の香典</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・葬式の花輪・供花</li> <li>・落成式・開店祝の花輪</li> <li>・自治会の集会や旅行等の催物への寸志や飲食物の差入</li> <li>・お祭りへの寄附や差入</li> <li>・地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入</li> </ul>

# まちのわだい



西小フェスティバル

## 編集後記

平成18年2月11日、宮若市が誕生し、少しでも市議会の内容をお伝えしようと、「みやわか市議会だより」をこれまで16回発行してまいりました。

残念ながら、私たち素人編集員の稚拙な文章表現と、専門用語だらけの読む気が湧かない内容の改善には、自分たちなりの努力はしたつもりでしたが、最後まで納得のいくものには至りませんでした。

ただ、より分かりやすいものをお届けしようとする思いであつたことは確かです。

せめてこの精神だけは、次の編集委員へ引き継ぎたいと思います。これまでご愛読？有難うございました。



ありがとうございました

### 議会広報調査特別委員会

- |    |    |    |    |    |      |     |
|----|----|----|----|----|------|-----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 松井 | 弓削 | 中尾 | 神谷 | 塩川 | 松尾   | 茅野  |
| 政信 | 田  | ハギ | 喜久 | 恭子 | 幸主   | 勝   |